

2024 年 2 月 21 日

各 地 域 テ ニ ス 協 会 御 中
(写) 各 都 府 県 テ ニ ス 協 会 御 中
(写) ア カ デ ミ ー 委 員 会 委 員 様

公益財団法人 日本テニス協会アカデミー委員会
委員長 植田 実
(公 印 省 略)

2024 年度（公財）日本スポーツ協会、（公財）日本テニス協会
「公認コーチ 3 養成講習会」受講者募集のお願い

拝啓 春寒の候益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃は、当協会諸行事に関しご協力賜わり誠にありがとうございます。2024 年度受講者募集のご案内をお送りさせていただきます。お忙しいところ誠に恐縮ですが、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

【コーチ 3 募集について】

＊別紙「資格概要」をご参照の上、【養成目的】 【役割】 【受講条件】 を満たす方のご推薦をお願いします（以下に一部抜粋しました）。

公認テニスコーチ3
資格概要

2019年4月1日現在	
主催	公益財団法人日本スポーツ協会 公益法人日本テニス
養成目的	競技者育成プログラムに基づき、都道府県、地域レベルでのテニス競技者の発掘・育成・強化にあたる高い指導力・高い実技能力を持った指導者を養成する
役割	強化指導指針に基づいた指導にあたるとともに、都道府県、地域レベルでの競技者の強化指導にあたる。また、都道府県テニス協会における競技者指導育成システムの推進活動に参画する
受講条件	1. 受講年の4月1日現在で満22歳以上 2. 基礎技術と応用技術において方向、高さ、距離、回転、速度を自由にコントロールし、安定したプレーができる者。また戦術と戦略の分析能力がある者。 3. 原則として「役割」に記されたレベルを対象とした指導経験がある者 4. 都道府県テニス協会および地域テニス協会の推薦を受け、日本テニス協会の承認を得た者 5. 原則として学生の受講は認めない。

- ＊現在、実際にジュニア指導に携わっている方々、また今後携わっていただく予定の方々をご推薦下さい。
- ＊養成講習会は「県大会を勝ち抜き、地域レベル大会に出場するジュニア選手」を指導対象者と設定して実施致します。
- ＊ナショナルチームの方針により、ナショナルコーチ就任の条件として「公認コーチ 3 」以上の資格を有する事となっています。
- ＊免除条件についても参照ください。

【各地域からの推薦について】

締切日 : 2024年3月20日
推薦者数 : 各地域4～5名程度（必ず**推薦順位**をつけて下さい）
提出書類 : ①【様式Ⅱ】人選表、②【様式Ⅲ】受講推薦者一覧
提出方法 : 郵送あるいはメール（メールの場合は、Excel ファイルでの提出をお願いします）
提出先 : 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square7F
(公財) 日本テニス協会 米津 宛
E-mail: coach@jta-tennis.or.jp

* **定員は全体で40名**です。

* 各都府県テニス協会とご相談の上、ご推薦をお願いいたします。

* **必ず推薦順位をつけて**下さい。

* 地域から推薦される人数が**6名以上**になる場合は、その旨ご連絡ください。全体の人数をみて調整させていただきます。

* 2024年度公認コーチ3養成講習会は、2025年1月～2月に6日間で開催予定です。

* <受講の手引き>は、受講予定者（被推薦者）にお渡し下さい。なお、下記の（公財）日本スポーツ協会のホームページからもダウンロード可能です。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid210.html>

* 共通科目Ⅲを受講するためにはPC（タブレット端末含む）、インターネット回線、Microsoft ソフトウェア（Word, Excel, PowerPoint 等）の使用、Google アカウントの作成が必須となります。

【受講のスケジュール概要】別紙参照 受講予定者（被推薦者）にも共有して下さい。

公認テニスコーチ3
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益法人日本テニス
養成目的		競技者育成プログラムに基づき、都道府県、地域レベルでのテニス競技者の発掘・育成・強化にあたる高い指導力・高い実技能力を持った指導者を養成する
役割		強化指導指針に基づいた指導にあたるとともに、都道府県、地域レベルでの競技者の強化指導にあたる。また、都道府県テニス協会における競技者指導育成システムの推進活動に参画する
養成講習会に係る内容	受講条件	1. 受講年の4月1日現在で満22歳以上 2. 基礎技術と応用技術において方向、高さ、距離、回転、速度を自由にコントロールし、安定したプレーができる者。また戦術と戦略の分析能力がある者。 3. 原則として「役割」に記されたレベルを対象とした指導経験がある者 4. 都道府県テニス協会および地域テニス協会の推薦を受け、日本テニス協会の承認を得た者 5. 原則として学生の受講は認めない。
	受講科目	共通科目 共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目 コーチ3専門科目(65 h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目 共通科目Ⅲ: 22,000円(税込)／教師: 61,600円(税込)※別途リファレンスブック代: 3,300円(税込)
		専門科目 競技団体によって別途定める
		スタートコーチ 円()
	実施方法	共通科目 別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目 ■講習会 原則として、受講年度において全ての専門科目を受講しなければならない。 ■検定試験 検定試験は筆記テストおよび実技検定で構成される。全ての専門科目の集合講習を受講した後に検定試験を受けることができる。未受講の科目がある場合は検定試験を受けることはできない。 ■審査 検定試験および全てのレポートが合格基準に達した場合、「公認コーチ3養成講習会修了者」として認める。 ■免除要件 1. デ杯、フェド杯、オリンピックのいずれかの監督就任を経験した者は、公認テニスコーチ3の専門科目65時間の講義と検定の全てを免除する。 2. 日本テニス協会S級エリートコーチ資格を保有している者は、公認テニスコーチ3の専門科目65時間の講習と検定の全てを免除する。
登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料: 10,000円
		資格別登録料: 10,000 円
		初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,000円
登録に係る内容	更新登録要件	資格有効期限の6ヶ月前までに日本テニス協会または日本スポーツ協会が認める研修会を受け、必要なポイントを獲得しなければならない。研修ポイントの詳細については別途定める。
	特記事項	

公認テニスコーチ 3

2020年4月1日現在

2020年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	テニス競技の特性（オーブンスキルの指導含む）	1.50	1.00	2.50
	②	テニスの技術上達法	1.50	2.00	3.50
	③	競技のルールとマナー・モラル	1.50	0.00	1.50
	④	テニス選手に多いスポーツ傷害・内科的疾患とその予防、対策・ドーピング	3.00	0.00	3.00
	⑤	コーチング法（含むグループディスカッション）	2.00	2.00	4.00
	⑥	テニスのメンタルスキル	1.50	2.00	3.50
	⑦	テニスのバイオメカニクス	2.00	2.00	4.00
	⑧	テニスのコンディショニングⅠ	1.50	2.00	3.50
	⑨	テニスの戦術理論Ⅰ	1.50	0.00	1.50
	⑩	テニス指導の責任と管理	1.50	0.00	1.50
	⑪	コミュニケーション・スキル	2.00	0.00	2.00
	⑫	発育発達期のスポーツと身体づくり	2.00	2.00	4.00
	小 計		21.50	13.00	34.50
② 実技・指導実習	①	基本的な技術指導（グラウンドストローク、ネットプレー、サーブ、レシーブ）	4.00	2.00	6.00
	②	ゲーム指導のための応用技術	2.00	2.00	4.00
	③	シングルス・ダブルスの戦術・戦略Ⅰ	2.00	2.00	4.00
	④	テニスのフィジカルトレーニング	2.00	2.00	4.00
	⑤	対象に応じた指導実践Ⅰ	4.50	2.00	6.50
	⑥	レッスンプログラムの作成と実施	4.00	2.00	6.00
	小 計		18.50	12.00	30.50
			40.00	25.00	65.00

2007年3月8日

2007年5月31日

2007年8月17日

専門科目における講習・試験の免除について

2009年5月30日

2019年2月14日

公益財団法人 日本テニス協会

普及育成本部 コーチング委員会

1. 日本テニス協会普及員を取得している者は、公認コーチ1(テニス指導員)の専門科目20時間の講習と検定のすべてを免除する。

2. 指導実績に関する免除規定

(1) デ杯、フェド杯、オリンピックいずれかの監督就任を経験した者は、公認コーチ3(テニスコーチ)の専門科目65時間の講習と検定のすべてを免除する。

3. 専門科目免除適応コースに関する免除について

(1) 旧公認テニスC級教師の免除適応コース修了証明書を取得している者については
公認コーチ1(テニス指導員)と公認テニス教師の専門科目の講習を免除する。

4. 日本テニス協会普及員における検定の免除について

(1) 旧レイティングの4. 0を保有している者は、普及員の検定における
「デモンストレーション能力」テストを免除する。

5. 競技実績による免除規定

(1) 全日本選手権大会(一般の部)本戦シングルスもしくは本戦ダブルスに出場経験のある者は、
公認コーチ1(テニス指導員)の専門科目のうち、実技・指導実習講習の時間を免除する。
その際、講習料に関する免除は行わない。

6. 日本テニス協会S級エリートコーチ資格を保有している者は、公認コーチ3(テニスコーチ)の専門科目
65時間と公認コーチ4(テニス上級コーチ)の専門科目80時間の講習と検定の全てを免除する。

<別紙> 受講スケジュール概要

期日	実施者	内容	備考
3月20日まで	地域協会	JTAに受講候補者の書類を送付する	送付書類：①【様式Ⅱ】人選表、②【様式Ⅲ】受講者推薦一覧 送付方法：郵便 あるいは メール添付
3月25日頃	JTA	受講予定者に「認証コード」を連絡する	連絡方法：メール JTA内で審査の上、受講予定者になった方にご連絡します。
4月1日まで	受講予定者	日本スポーツ協会のインターネットサービス「指導者マイページ」から受講申込を行う	*「指導者マイページ」を持っていない受講予定者は、各自で作成する必要があります。 *「指導者マイページ」に関しては、日本スポーツ協会のHPにある「指導者マイページ利用マニュアル」をご覧ください。 https://www.japansports.or.jp/coach/tabid210.html
5月中旬頃	日本スポーツ協会	受講決定者に、受講決定通知書を送付する	
5月中旬頃	JTA	受講決定者に、受講料の振込に関する案内を送付する	
5月下旬頃	受講決定者	日本テニス協会に専門科目の受講料を振り込む	* 受講料の振込がない場合は、専門科目養成講習会の参加は認められません。
6月頃	JTA	受講決定者に専門科目養成講習会について案内および出欠確認を送付する	
12月頃	受講決定者	専門科目養成講習会について、最終的な案内を送付する。	
1月下旬～2月上旬	受講決定者	専門科目養成講習会に参加する	
3月下旬	JTA	専門科目養成講習会参加者に専門科目の可否を連絡する	

【共通科目Ⅲの受講について】

* 共通科目Ⅲの受講は、受講者が各自で「指導者マイページ」から申込ます。

* 共通科目Ⅲの受講料等の支払いは、受講者が各自で「指導者マイページ」から決裁します。

* 共通科目Ⅲの受講にはPC（タブレット端末含む）、インターネット回線、Microsoftソフトウェア（Word,Excel,PowerPoint等）の使用、Googleアカウントの作成が必須となります。

【受講生への注意事項】

* 専門科目に関する全ての連絡は、人選表に記載されたメールアドレスに送付されます。

* 人選表に記載されたメールアドレスが変更になった場合は、coach@jta-tennis.or.jpまでご連絡ください。